

シンポジウム

世界遺産のまち 白鳥のまちに 女性議員を!

かかあ天下と空っ風 ー働き者の女性の多い群馬を象徴することばです。でも、群馬県には1人の女性議員もない自治体が10あり、白鳥のまち館林市、世界遺産のまち富岡市の2市が含まれます。とくに富岡市は、富岡製糸場で多くの女性たちが働き、外国に絹を輸出して日本経済を支えてきました。女性には選挙権も労働組合もない時代でした。

1947年の第1回統一地方選から70年。「女性ゼロ議会」は全国に約370もあります。人口の半分を占める女性の代表を議会にどう増やすか。これは日本の未来を決する最重要課題です。

まずは群馬県から なくそう女性ゼロ議会、増やそう女性議員!

● 2017年4月15日(土) 午後2時~5時

● 高崎市労使会館 (群馬県高崎市東町80-1 Tel 027-323-1598 高崎駅東口から徒歩10分)

● パネルトーク

なくそう女性ゼロ議会、増やそう女性議員!



赤石あゆ子
(弁護士)



小川 晶
(群馬県議、民進党)



小林光代
(富岡女性懇談会代表)



長谷田公子
(共産党役員 市議会議員)



堀地和子
(伊勢崎市議、自民党)



前田由美子
(ヒューマン政経フォーラム理事、
館林市女性リーダー養成講座講師)



山崎紫生
(市民の時代を創るぐん
まの会代表)

● 参加費
(資料代)
500円

パネルトーク

なくそう女性ゼロ議会、増やそう女性議員！

赤石あゆ子 (2000年より弁護士。両性の平等に関する委員会委員長、憲法問題特別委員会委員長等を経て、現在日本弁護士連合会憲法問題対策本部委員等)

小川 晶 (群馬県議、民進党。2007年より弁護士、2011年より県議。「女性の立場でハッキリ言います！」をモットーに仕事と子育て・介護の両立政策をめざす)

小林 光代 (富岡女性懇談会代表。小学校教員、全国心臓病の子どもを守る会群馬県支部事務局長を経てグループホーム管理者。1990年頃富岡市議候補要請を固辞)

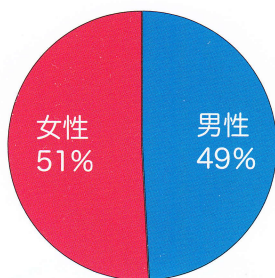
長谷田公子 (共産党役員。群馬大学大学院修士。育児サークルや医療費無料化運動、学童保育所作りに携わる中から市議に立候補、2001年より伊勢崎市議)

堀地 和子 (伊勢崎市議、自民党。2003年より市議。超党派による「群馬女性議員政策会議」元会長、現幹事長。3世代同居。趣味は地域づくり)

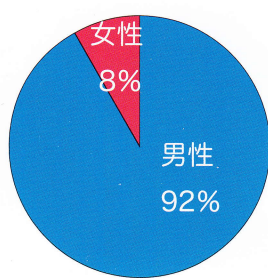
前田由美子 (ヒューマン政経フォーラム理事、館林市女性リーダー養成講座講師。ジェンダー視点による社会問題や家族・育児問題の研究・教育に携わる)

山崎 紫生 (市民の時代を創るぐんまの会代表。本年3月まで高崎商科大学教授。1998年参院選立候補したが惜敗。同会で女性・若者の政治参画を進める)

群馬県人口の男女比



群馬県議員の男女比



■ 女性 ■ 男性

群馬県の人口

男性 973,303人
女性 1,000,173人

群馬県の議員

男性 683人
女性 60人

アテネ宣言

女性と男性の平等は、公式、非公式を問わず基本的な人権であり、女性は人類の半分以上を占めており、民主主義は、国の代表ならびに行政に同数の代表を必要とする。女性は、人類の潜在能力ならびに人類の技能の半分を代表しており、意思決定においてその代表が少ないことは、社会全体の損失である。意思決定の場に女性の代表が少ないことは、人類全体のニーズと利益に反する。

[1992年11月、民主主義発祥の地ギリシャのアテネで、EUサミット「政治権力における女性」が開かれた。そこで採択された宣言文(和訳三井マリ子)]

● 連絡先

ヒューマン政経フォーラム：富岡法律事務所 T/027-326-8028, F/027-323-8419,
tomioka-law@snow.ocn.ne.jp

全国フェミニスト議員連盟：中嶋 (090-3248-4656)

三井 (090-8595-6421, mariko-m@qa2.so-net.ne.jp)

● 終了後懇親会あり (希望者実費)

● 共催 市民の時代を創るぐんまの会 / 富岡女性懇談会 / 全国フェミニスト議員連盟 / ヒューマン政経フォーラム